

再考！ 眼内レンズの選択要素

座長



医療法人湘山会眼科三宅病院 院長
三宅謙作 先生

現在さまざまな眼内レンズが使用されているが、患者のQOVからみた場合にはまだ様々な考慮すべき要素が残っている。例えば非球面レンズの課題、後発白内障、グリニンングなど、古くて新しい問題もある。

今回経験豊富な先生方から、眼内レンズを選択する上で、つい忘れがちになる大事な視点をご紹介いただき、改めて眼内レンズの選択要素について再考したいと思う。

演者 1



— 光学的ポテンシャルからみた眼内レンズの選択要素 —
公立豊岡病院日高医療センター 眼科センター長
倉員敏明 先生

演者 2



— 臨床成績からみた眼内レンズの選択要素 —
医療法人湘山会眼科三宅病院 副院長
太田一郎 先生

日時

平成22年

1月23日(土) 8時00分 — 9時00分

会場

東京国際フォーラム 第4会場 ホールB5(1)

【共催】

第33回日本眼科手術学会総会



興和株式会社 興和創薬株式会社